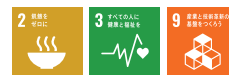


日本ブランドエミューの創出を目指した遺伝・繁殖・栄養学的研究

研究期間：2020年4月～2023年3月



生物産業学部北方圏農学科 和田 健太 教授
動物生産科学関連

✉k3wada@nodai.ac.jp

生物産業学部北方圏農学科 平山 博樹 教授
動物生産科学関連

✉hh205718@nodai.ac.jp

生物産業学部北方圏農学科 相馬 幸作 教授
動物生産科学関連

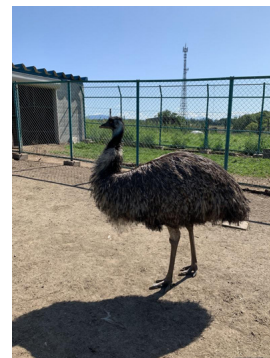
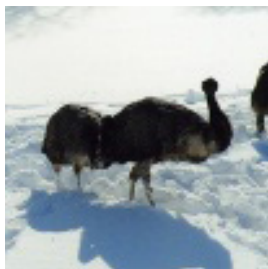
✉k3soma@nodai.ac.jp

生物産業学部北方圏農学科 大久保 倫子 助教
動物生産科学関連

✉mo205725@nodai.ac.jp

キーワード

- ・エミュー
- ・新規動物資源



研究の背景と目的

エミューは食肉、卵およびオイルを生産する動物資源である。その一方で、生産物の遺伝的・品質的な改良は進んでいない。本研究の目的は、エミューの育種改良の基盤を形成すること、および機能性生産物を開発することである。

展開可能性（他領域・社会にどのようなインパクトを与えるか）

エミューは、多様な環境に生育でき、有用な生産物を提供する動物である。本研究が目標とするエミューの遺伝的改良や機能性生産物の開発は、地域活性化だけでなく、日本ブランドエミューの創生につながることを期待される。

シーズの特徴

- 特徴1 DNAマーカーに基づく優良個体の選抜と、生産形質に関連する遺伝子の解明
特徴2 人工授精法の確立による優良個体の効率的な増殖と育種
特徴3 規格外ニンジンサイレージの給餌によるビタミンA高含有生産物の開発

PR・マッチングに関する要望

関連情報（URL） http://dbs.nodai.ac.jp/html/384_ja.html

研究業績・研究室（URL） https://www.nodai.ac.jp/academics/bio/o_biop/lab/1803/